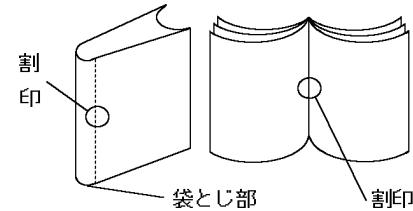


【実務経歴証明書】

(注意事項)

- (1) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、白紙であれば日本紙でも西洋紙でも結構ですが、ザラ紙または感光紙などの使用は避けて下さい。
- (2) 書き方はすべて横書きとし、黒か青のペンまたはボールペンで記入するか、ワープロ等で作成して下さい。
- (3) 証明書は、同一勤務先(1社、1局)について作成し、2以上の勤務先の履歴を合計しなければ省令で定める実務経歴の条件を満たさない場合は、それぞれの勤務先の証明書を作成して下さい。
- (4) 証明人は、その事業所の任命権者(ただし、その事業場が法人組織の場合には代表者)とし、証明印はその公印として下さい。会社の場合は、取締役社長又は代表取締役、官庁の場合は任命権者を委譲されている局長(部長)、県営の事業場については県知事などを証明人とします。証明印は事業場及び証明人の印とも公印であることを要します。また、証明人の印が私印と紛らわしい場合、例えば、(山田) (川口) (中村)などは、各地方法務局の印鑑証明書を添付して下さい。なお証明人としてその事業場の所在地及び名称並びに役職名を記載し、証明年月日も記入して下さい。
- (5) 証明書が、2枚以上にわたるときは、用紙相互間に証明人の割印をして下さい。この割印の押し方は、2通りあって、袋とじして、とじた部分に一箇所押すか、又は、二枚以上になった用紙を左とじにつづり合わせてから一枚目を折り返して二枚目を開き、一枚目の裏と二枚目の表にまたがるように、用紙の折り目の中間に押して下さい。二枚目以降も同様です。
- (6) 実務経験、記載要領については、次ページを参照して下さい。
- (7) 実務経歴の内容に不明確な点がある場合は、必要によりその他の資料(日誌等)で確認する場合があります。



【実務経歴証明書 作成例】

(ふりがな) 氏名	戸籍抄本等のとおり記載してください	生年月日	年 月 日生 (元号は略称記号を用いないこと)
現住所	郵便番号、住居表示(何番何号何々方、○○会社社宅何号棟何号室まで明記)を記載してください。(TEL _____ 携帯 _____)		
勤務先および役職名	勤務先の名称及びその事業場での役職名を記入してください。但し、すでに退職した事業場から証明を受ける場合には、記入する必要はありません。 (TEL _____ ※内線まで記載)		

期間	役職名	職務の内容	電気工作物の概要									
<table border="1"> <tr> <th>自</th><th>至</th><th>年数</th></tr> <tr> <td>年月 ○年 ○月</td><td>年月 ○年 ○月</td><td>年月 ○年 ○月</td></tr> </table> <p>期間は、何年何月と記載してください。電気主任技術者の(許可を含む)地位にあれば役職欄にその旨を記載してください。</p> <p>事業場ごとに、業務の実施方法が異なるので、申請者が勤務している事業場全体の電気設備等の概要及び保守管理形態についても記載してください。なお、委託管理契約に基づく実務経験の場合(ビルメンテナンス会社等に所属している者)は、委託会社(設置者)での保守管理の体制についても記載してください。</p>	自	至	年数	年月 ○年 ○月	年月 ○年 ○月	年月 ○年 ○月	<table border="1"> <tr><td>○○○(株)</td></tr> <tr><td>○○工場</td></tr> <tr><td>○○○課</td></tr> <tr><td>○○係長</td></tr> </table> <p>職務の内容の記載にあたっては、下記のポイントを考慮して下さい。なお、箇条書きはしないで下さい。</p> <p>○○年○○月○○日 第○種電気主任技術者免状取得 (第○○-○○○○号)</p> <p>1. 業務の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ①業務開始年月日の記載 (例:昭和○年○月○日から、.....) ②どのような立場で (例:保安担当者、運転員として.....) ③誰の指導の下で (例:電気主任技術者 ○○ ○○[第○種 第○○-○○○○号]の下....) <注:必ず氏名、種別及び番号を記載> ④何に基づいて (例:保安規程、社内規程に基づき....) ⑤どのような場所で (例:発電所、変電所、需要設備の....) ⑥どのような電気工作物について (例:右の電気工作物、.....) ⑦どのような業務に従事したか (例:保安業務、運転業務.....) 	○○○(株)	○○工場	○○○課	○○係長	<p>事業場の名称 ○○○○</p> <p>事業場の所在地 ○○○○</p> <p>申請者自身が関わった電気工作物について次の事項を記載。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 発電所 <ul style="list-style-type: none"> ・出力 ・発電機 電圧 出力 台数 ・主要変圧器 <ul style="list-style-type: none"> 電圧 一次／二次 相数 容量 台数 ・遮断器 <ul style="list-style-type: none"> 種類 電圧 遮断容量 台数 ・断路器 <ul style="list-style-type: none"> 電圧 電流
自	至	年数										
年月 ○年 ○月	年月 ○年 ○月	年月 ○年 ○月										
○○○(株)												
○○工場												
○○○課												
○○係長												

				<p>2. 業務の実施方法</p> <p>(1)申請者が所属する課又は係の勤務体制を記載して下さい。</p> <p>①日勤又は交替制等(勤務時間も記載) ②それぞれの担当業務内容及び人数</p> <p>(2)上記における申請者の位置づけ(担当)を記載して下さい。</p> <p>3. 維持・運用に関する日常業務</p> <p>(1)運転、操作業務</p> <p>①どのような頻度で(いつ) ②どのような目的で(例:力率調整…) ③何を(例:遮断器、コンデンサ…) ④どのような方法(例:遠制、直接)で操作したか</p> <p>(2)監視業務</p> <p>①どのような頻度で ②どこで(例:監視室、変電所……) ③どのような目的で ④どのような方法で(例:電圧計、電流計等の計器により……) ⑤何を監視し(例:受電電圧、電力量、電流、力率……) ⑥その結果をどのように処理したか (例:受電日誌等に記入し課長に報告…)</p> <p>(3)巡視点検業務</p> <p>①どのような頻度で (例:毎日、週1回、6回／月程度…)</p> <p>※交替制等で行っている場合は巡視点検体制及び本人の実施頻度を記載すること</p>	<p>台数</p> <p>・他の機器の定格及び台数を記載</p> <p>2. 変電所</p> <p>・出力</p> <p>・回線数</p> <p>・主要変圧器 電圧 一次／二次 相数</p> <p>容量</p> <p>台数</p> <p>・遮断器 種類 電圧 遮断容量 台数</p> <p>・断路器 電圧 電流 台数</p> <p>・他の機器の定格及び台数を記載</p> <p>3. 送電線路</p> <p>①開閉所</p> <p>・遮断器 種類 電圧 遮断容量 台数</p> <p>・断路器 電圧 電流 台数</p> <p>②電線路</p>
--	--	--	--	--	---

			<p>②どのような目的で ③どのような方法で (例: 目視、…等による外観検査…) ④どのような電気工作物について (例: 断路器、遮断器、変圧器、変成器、各種保護継電器……) ⑤どのような点検項目について (例: たるみ、変形、変色、汚損、過熱、異音、振動、油漏れ……)</p> <p>※上記④及び⑤は機器毎に記述すること</p> <p>⑥何に記録し(整理し) ⑦その結果をどのように処理したか</p> <p>4. 維持・運用に関する定期業務</p> <p>(1)月次点検業務又は年次点検業務</p> <p>①どのような頻度で (例: 每月、年1回…)</p> <p>※交替制等で行っている場合は本人の実施回数も記載すること</p> <p>②どのような方法で (例: 停電して……) ③どのような立場で ④どのような電気工作物について (例: 断路器、遮断器、変圧器、変成器、各種保護継電器……) ⑤どのような点検項目について (例: たるみ、変形、変色、汚損、過熱、異音、振動、油漏れ……)</p> <p>※上記④及び⑤は機器毎に記述すること</p> <p>⑥何に記録し(整理し) ⑦その結果をどのように処理したか</p> <p>(2)試験測定業務</p> <p>①どのような頻度で (例: 每月、年1回……)</p> <p>※交替制等で行っている場合は本人の実施回数も記載すること</p>	<p>種類 架空／地中 ・線路電圧 ・線路亘長 ・回線数</p> <p>4. 需要設備 ・受電電圧 ・契約電力 ・受電方式及び回線 ・主要変圧器 　　電圧 　　一次／二次 　　相数 　　容量 　　台数</p> <p>・遮断器 　　種類 　　電圧 　　遮断容量 　　台数</p> <p>・断路器 　　電圧 　　電流 　　台数</p> <p>・その他の機器の定格及び台数を記載 ・二次変電設備について(各二次変電設備毎に記載してください。)</p>
--	--	--	--	--

月次、年次点検業務及び試験測定業務等の定期的に行う業務について、まず、自社(自ら)が実施したか又は請負業者に委託したかを明確にし、そのとき自らは何をしたのか具体的に記載してください。

		<p>②どのような立場で ③どの電気工作物について (例:断路器、遮断器、変圧器、変成器、各種保護继電器……) ④どのような試験項目について (例:接地抵抗測定、絶縁抵抗測定、保護继電器の動作試験……) ⑤何に記録し(整理し) ⑥その結果をどのように処理したか</p> <p>5. 維持・運用に関する不定期業務 機器の事故処理、機器の老朽化、事故処理に伴う改造、取替工事、台風、積雪時、年末年始等の特別巡視等の業務について、実績がある場合は、</p> <p>(1)改造、取替工事又は事故・故障対応業務</p> <p>①いつ ②どのような機器が ③どのような原因で ④どうなったので ⑤どのような立場で ⑥どうに対応したか</p> <p>(2)特別巡視業務</p> <p>①いつ ②どのような目的で ③どのような機器を ④どのような立場で点検したか</p> <p>6. 保安教育</p> <p>①どのような目的で ②どのような内容を ③どのような立場で ④どのような人に対して</p>	
--	--	---	--

				【〇〇〇工場〇〇設備〇〇工事】	
		<p>1. 業務の概要</p> <p>①どのような立場で (例:工事係長、工事業者、……)</p> <p>②誰の指導の下</p> <p>③何に基づいて (例:施工図、機器配置図、……)</p> <p>④どのような業務に従事した (例:需要設備の新設工事……)</p>			
		<p>2. 業務の実施方法</p> <p>(1)勤務体制等を記載してください。 (勤務時間、工事に携わった人数等)</p> <p>(2)上記における申請者の位置づけ(担当)を記載してください。</p>			
		<p>3. 設計業務</p> <p>①いつからいつまで (例:昭和〇年〇月〇日から…の間)</p> <p>②どのような電気工作物について</p> <p>③どのような方法、考え方で設計し</p> <p>④何を作成したか</p>			
		<p>4. 工事施工業務</p> <p>(1)いつからいつまで</p> <p>(2)どのような工事に (例:基礎工事、据付工事、社内検査)</p> <p>①どのような頻度で</p> <p>②どのような立場で</p> <p>③何に立会い、何をチェックしたか</p> <p>④誰に、何を指導、監督したか</p> <p>⑤それらの結果をどのように処理したか</p> <p>⑥試験検査項目 (項目名を列挙すればよい)</p>			
		<p>合計した年月数を記載</p>			
合計					

上記の実務経歴を有することを証明する。

年　月　日

住所

証明人

代表取締役　〇〇　〇〇

印